

かわむらばん

No. 122 2019. 6. 10 発行



晴天続きの5月が終わり、むし暑い季節がやってきました。今年は雨が少なく水不足も心配ですね... 朝夕と昼間の温度差で体調を崩すおまわり様に気を付けて下さいね。6月と言えば「歯と口の健康週間」です。ご家族や友人知人でしばらく歯医者さんに行っておまわり... と言う方がおられまして、一度検診を受けることをおすすめ下さい。これからはむし歯も歯周病も予防が大切です。



「ご存知ですか!? 大人のむし歯は減っていません」 “ほっまつり” 予告

子どものむし歯は年々減少傾向にありますが、昭和40~50年代に子ども時代を過ごして40代以上の人のむし歯はむしろ増えています。この年代の人は元々むし歯リスクの高い世代で、以前治療した歯に再度むし歯ができて、年々と共に下がってきた歯と歯ぐきの境、目にむし歯ができていくおまわりになります。生活習慣病も心配です。例えば「糖尿病との予備軍の人は、50代以上の女性で3人に1人、男性では、何と2人に1人と言われています。高血圧・糖尿病は歯周病と関連が深く、歯周病を治療すると、高血圧や糖尿病も改善することおまわりになります。全身の健康のためにも朝・昼・夜ねる前と1日3回の歯磨きは「はみがき(セルフケア)」と「歯科医院での3か月に1回のメンテナンス(プロケア)」を習慣にしましょう。はみがき粉や歯ブラシも一人ひとりに合った物を選ぶことが大切です。衛生士にご相談下さいね!

7月21日(日) かわむら歯科にてほっまつりを行います。今ところからと虫が順調に育っております。成虫のプレゼントなど楽しい企画を計画中です。詳しくは7月号の「かわむらばん」でお知らせします。

~幼稚園・中学校の検診を終えて~
院長が校医をしている幼稚園と中学校の歯科検診を終えての気づきをお伝えします。幼稚園の年少組でむし歯のある子は、ほんのわずかですが年中→年長とむし歯の子が増えています。去年のむし歯のママの子もおまわりになります。甘いみ物やおやつのお味を覚えるせいでしょうか?
中学生もほぼ同様、乳歯が生えかかって中1のむし歯は少ないですが中2→中3と増えています。スポーツドリンクや炭酸飲料夜食をとって歯みがきせずにねるおまわりが考えられます。紙をもらった人は早目に受診しましょうね...